

10/31 2019
(thr.)

開場18:30 開演19:00

日本キリスト教団
岡山教会

(〒700-0821 岡山市北区中山下1丁目10-18)

ゲスト
ヴァイオリン 守屋剛志



ヴァイオリン 赤迫智奈



ヴィオラ 原山英



ヴァイオリン 仁熊美鈴



ヴィオラ 島田玲



「浄夜を岡山教会で聴く」

program

テレマン
シエーンベルク
シヨスタコーヴィチ
グリーグ

4つのヴァイオリンの協奏曲I番
浄夜
弦楽四重奏曲第8番 八短調 作品二〇
組曲『ホルベアの時代から』 作品六

ヴァイオリン 三宅恵



コントラバス 河本直樹



ヴァイオリン 小西果林



チェロ 佐古健一



チェロ 山田健史



主催:若手演奏家演奏会実行委員会
後援:くらしき作楽大学同窓会鳴声会
くらしき作楽大学・作楽音楽短期大学
倉敷市文化振興財団(株)
ヤマハミュージックリテイリング岡山店

お問い合わせ先:
若手演奏家演奏会実行委員会
TEL: 070-1871-9395
E-mail: e_s_o2011@yahoo.co.jp

料金

一般3000円(当日3500円)
学生(大学以下) 1000円(当日1500円)
(学生限定50席)

チケット
取り扱い

若手演奏家演奏会実行委員会 070-1871-9395
シンフォニーホールチケットセンター 086-234-2010
ざんざや 086-222-3244
アルテソーロ・クラシカ 086-224-6123
アルスクらしきチケットセンター 086-434-0010

守屋剛志

倉敷市真備町出身、ベルリン在住。ローム・ミュージックファンデーションより助成を受け、東京藝大、同大院、国立ベルリン音大ハンスアイスラー卒業。マルシュナー国際コンクール(ドイツ)第2位、ルイ・シュポーア国際コンクール(ドイツ)バツハ賞、日本音楽コンクール第2位併せて黒柳賞と岩谷賞(聴衆賞)受賞。ソリストとして岡山フィル、盛大フィル、群馬、東京ニューシティフィル、仙台フィル、京都フィル、新ベルリン響等と共演。ゲストコンサートマスターとして神戸室内合奏団のヨーロッパツアーの他、岡山フィル、東響、大阪センチュリー、京都フィル等に出演。ヴァイオリンを小山洋治、田淵洋子、榎山久美、浦川宣也、G.ブーレ、S.ピカールの各氏に、室内楽を岡山源、山崎伸子、O.ヴィレ、E.フェルツの各氏に師事。日本ヴァイオリンより名器特別貸与者としてカロルス・トノーニ(1725)を貸与。青山音楽賞新人賞、同バロックザール賞、岡山芸術文化賞グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギー音楽賞、マルセン音楽賞受賞。11年カルテット ベルリン・トウキョウを創立、同年ミュンヘン国際コンクールで特別賞受賞。14年オランダ国際コンクール(オランダ)第1位、アムステルダムコンセルトヘボウにデビュー。15年フランク・シューベルトと現代音楽国際コンクール(オーストリア)第3位。カール・ニールセン国際室内楽コンクール(デンマーク)第2位、併せてカール・ニールセン賞を受賞。その他ドイツ、イタリアの国際コンクールにて受賞。世界各地の音楽祭に多数出演し、エクサン・プロヴァンス音楽祭(フランス)からはHSBC賞を授与。現在、松尾学術財団から援助を受け、札幌・六花亭ふきのとうホールレジデンスの他、ベルリン十字教会のレジデンスも務めている。

「支配し過ぎることのない、いぶし銀のリード」ベルリン・ターゲスシュピーゲル

「感情を素直に表現するヴァイオリニスト、忘れ難いコンサート経説」bachtrack.com

www.quartetberlintokyo.com

「気負いのない純銀の語り口」ダヴォス新聞

Violin

赤迫智奈

6歳よりヴァイオリンを始める。

10歳より岡山市ジュニアオーケストラ所属。岡山県立岡山城東高等学校音楽学類を経て愛知県立芸術大学を卒業。第48回岡山県学生音楽コンクール弦楽器部門第3位。第27回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。ミハル・カニユカのマスタークラスを室内楽で受講。これまでに佐藤圭子、佐分利祐子、橋本洋、桐山建志、辻井淳の各氏に師事。

小西果林

京都市立芸術大学音楽学部を経て、京都市立芸術大学大学院音楽研究科修了。第43回京都市立芸術大学音楽学部卒業演奏会に出演。第18回長江杯国際音楽コンクール、および、第16回大阪国際音楽コンクールにて、アンサンブル部門第3位。第3回京次ホール弦楽四重奏コンクール第1位。同時にハイドン賞を受賞。ヴァイオリンを上月恵、亀田美佐子、壺崎泰嗣、ヴィオラを小嶋航一、室内楽を中島悦子、上森祥平の各氏に師事。

仁熊美鈴

5歳よりヴァイオリンを始める。岡山県立岡山城東高等学校を経て愛知県立芸術大学を卒業。2013年に渡独。ケルン音楽大学大学院並びにOrchester Zentrum NRWを修了。これまでにヴァイオリンを江島幹雄、進藤義武、桐山建志、辻井淳、Skerdjano Kerajの各氏に師事。アーヘン交響楽団研修生、ハーゲン管弦楽団契約団員を経て、現在は岡山を中心に各地で演奏活動を行う傍ら後進の指導にあたっている。

三宅恵

岡山県立岡山城東高等学校、京都市立芸術大学音楽学部を経て同大学院音楽研究科修士課程修了。ヴァイオリンを川上昇、香西理子、四方恭子、佐藤一紀の各氏に師事。ヴィオラを山本由美子氏に師事。現在、関西を中心に演奏活動を行う他、後進の指導にもあたる。京都桂川ヴァイオリン教室講師。ロイド弦楽四重奏団メンバー。

Viola

景山奏

岡山県出身。6歳よりヴァイオリンをはじめ、11歳でヴィオラに転向。岡山県立岡山城東高校普通科音楽系及び、愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。JT主催「期待の音大生によるアフタヌーンコンサート」、ヴィオラスペース2010 vol.19、第42回愛知県立芸術大学卒業演奏会、第44回岡山新人演奏会に出演。イタリア・カリアリ夏季国際音楽アカデミー、京都フランス音楽アカデミー等多数のマスタークラスを受講。これまでにヴィオラを江島幹雄、安部憲麻、百武由紀の各氏に、室内楽を百武由紀、桐山建志の両氏に師事。弦楽五重奏団"Passion 5"メンバー。

島田玲

3歳よりヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科を経て、同大学へ入学と同時にヴィオラに転向。2003年小澤征爾音楽塾・2004年若い人のための「サイトウ・キネン室内楽勉強会」選出メンバー。2012年チェンバロ奏者 中野操一郎氏と響ホール室内合奏団のアルバム『女神たちの愛宴』18世紀ロココの宮廷を彩った音楽』収録に客演としてヴァイオリン&ヴィオラを演奏。また、2017年ソプラノ歌手白川深雪とMIRAGE QUARTETによるアルバム『詩人の夢〜ソプラノと弦楽四重奏によるドイツ歌曲集』をリリース。笠岡弦楽合奏団アニマート講師。岡山フィルハーモニック管弦楽団団員。

cello

佐古 健一

1986年名古屋生まれ。3歳より才能教育研究会にてチェロを始める。以来、名古屋及びアメリカ・インディアナ州にてソロ・リサイタルを開催する他、国内外のオーケストラと共演を重ねる。京都大学文学部を卒業後、東京芸術大学大学院音楽研究科を修了。現在フリーの演奏家として、室内楽やオーケストラ等で幅広く活動する。第10回ビバホールチェロコンクールにて4位入賞。第23回リゾナレ室内楽セミナーにて優秀賞を受賞。また、第11回ビバホールチェロコンクールでは聴衆賞を受賞。これまでにチェロを中島颯、林峰男、R.アーロン、花崎薫、山崎伸子、山本裕康の各氏に師事。弦楽五重奏団"Passion 5"メンバー。

山田健史

岡山市生まれ。8歳よりクラシックギターを、12歳よりチェロを始める。桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。大学卒業後渡仏し、リヨンにて研鑽を積む。また、第14回宮崎国際音楽祭等、国内外の音楽祭に出演。第33回コンセル・ヴィヴァン新人演奏家オーディションに弦楽四重奏で合格。現在はソロ、室内楽、オーケストラ等で幅広く活動を行っている。桐朋学園芸術短期大学演奏助手。これまでにチェロを田辺幹夫、秋津智承、北本秀樹、イヴァン・シフォロー、ヘルマー・シュティラーの各氏に師事。

contrabass

河本直樹

岡山県立城東高校普通科音楽系、くらしき作陽大学音楽学部音楽学科を経て、ベルリン芸術大学卒業、ディプロムを取得。オーバースドルフ国際音楽祭にてギュンター・クラウスのマスターコースを受講、修了演奏会で演奏。ハンブルク交響楽団・研修生を経て、ハンブルク・カメラータに所属。コントラバスを黒岩工、渡辺彰孝、青江宏明、故 奥田一夫、文屋充徳、ギュンター・クラウス、ミヒャエル・ヴォルフ、室内楽を守屋美枝子、各氏に師事。アンサンブル・セフィロト、カメラータ・オカヤマ、各代表。アンサンブル・エトワール メンバー。くらしき作陽大学非常勤講師。

会場地図



日本キリスト教団岡山教会
〒700-0821 岡山市北区中山下1丁目10-18